

# 猛暑の夏も元気にのりきり・・・

8月3日(土)4日(日) 於:鎌倉宮 今年で第9回目、今や鎌倉の夏の風物詩です!



特養と軽費静養館で70鉢の朝顔を育成しました!



このような見事な花が咲きました!



朝顔を育成した軽費の方々が「市」にも出かけてきました。



今夏も特養鎌倉静養館の目の前の海岸「由比ガ浜」で「鎌倉花火大会」が行われました。



盆踊り、今年もヤッパリ「炭坑節」特養

地元のフラダンスグループによるフラダンス 軽費



鎌倉非公認ゆるキャラ「おちむん」参上! デイヤまざくら



「金魚すくい」紙が破れるまで何匹捕れるかな! デイリんどろ



夏祭りには屋台が出ました。あじさいの家



## 秋、敬老の日を迎えました!

### 特養・軽費の最高齢の方にインタビューしました!



ボランティアの方が描かれた似顔絵

今年のお誕生会

### 軽費老人ホーム 最高齢 大西千代子さん 98歳 — 95歳で入居 —

Q 軽費に入られたきっかけは?

同居していた長男夫婦も高齢になり、老々介護になってしまうので、自分で迷惑をかけず自立した生活がしたいと希望し、娘夫婦と施設を探しました。知人の紹介で静養館を知り、見学に来たところ、雰囲気がとてもよく、たいへん気に入ったので95歳の時にこちらに入居しました。

(以前はご家族の方が身の回りのことをすべてして下さったようですが、入居されてからは出来る範囲はすべてご自身でなさり、そのことに喜びを感じておられます! 職員)

(軽費の日帰り旅行では山中湖にあるホテルで、同行された娘さんも一緒に足湯に入られました! 職員)



### 特養鎌倉静養館 最高齢 古田春枝さん 103歳 — 『古田春枝俳句集』をプレゼント —

Q 俳句を始めたきっかけは?

平成6年頃、俳句会の帰途に立ち寄られた特養鎌倉静養館の関係者から勧められ、毎月その俳句会に投句しました。その後、特養鎌倉静養館に入所し、俳句会のメンバーになり、毎回毎回もうだめだと思いながらも今日まで続けることができ感謝です。

(古田春枝さんは鎌倉小町通りにあった喫茶店「ハッピー」の当主で、入所されてからは句会の中心メンバーとして今日まで意欲的に俳句を続けておられます! 職員)

Q 好きな自作は?

特養の渡り廊下で一人で見っていた月を思っの一句、「我が影を月の友とししみじみと」です。

(今回、敬老の日のお祝いとして「古田春枝俳句集」を贈ろうと句会のメンバーから発案があり、職員の手作りで今までの俳句をまとめて、製本しました。本人に内緒で進め、サプライズのプレゼントにしました! 職員)



特養の庭に咲いた彼岸花

### 特養鎌倉静養館4名の百歳以上の方々です!

花束を手に 特養最高齢の古田春枝さん (103歳)



お祝いの花束を手にチョッと気取ってパチリ! 石黒イチ子さん (102歳)



百寿を迎えられたお二人 総理大臣からの祝状と銀杯をお祝いに頂きました! 福田こうさんと谷口朋枝さん



### 軽費老人ホームのお祝い フラワーアレンジメントの贈呈(80、90歳)



鎌倉市から代表の方に花束のお祝いがありました。

軽費



「敬老を祝う」ハーモニカ演奏 デイリんどろ



ご利用者と共に白玉ぜんざい作りをして敬老の日のお祝いをしました。あじさいの家



お祝いコンサート ソプラノ歌手の ariaに一同感激しました!

軽費



敬老の日になんだ紙芝居の披露 デイヤまざくら